



# YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY

RIテーマ「奉仕を通じて平和を」Peace Through Service

2012-13年度 RI会長／田中作次    RI.D2590ガバナー／露木雄二    横浜旭RC会長／山崎良三

国際ロータリー第2590地区

## 横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-2 後藤ビル2F  
TEL.045-365-3273  
FAX.045-365-3132  
Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp  
〒241-0821

例会場 二俣川相鉄ライフ4Fコミュニティサロン  
例会日 毎週水曜日／12時30分～1時30分



2012年8月8日 第2067回例会 VOL. 44 No. 6

- 司会 SAA 内田 敏
- 開会点鐘 会長 山崎 良三
- 斉唱 我等の生業  
SL 小嶋 宏樹

### ■出席報告

会員数	34名	本日の出席数	26名
本日の出席率	92.86%	修正出席率	100%

### ■本日の欠席者

増田、関口

### ■他クラブ出席者

増田（東京銀座新RC）

### ■ゲスト

島田 彩子様（R財団奨学生）

草柳 康子先生

篠塚 美幸君（IAC）

### ■恵送を受けた週報

横浜瀬谷RC

### ■会長報告

本日はロータリー財団奨学生の島田彩子さん、横浜商大高校の草柳康子先生とインターアクトの篠塚美幸さんをお迎え致しました。忙しい中をようこそいらっしゃいました。

### ○クラブ関係

吉原則光さんへの感謝状をおくりたいと思います。

感謝状 吉原 則光殿

あなたはこの度当横浜旭ロータリークラブに対し奉仕活動の一部として多額の資金を提供して下さいました。よってここに会員一同深甚なる敬意を表して感謝状を贈呈いたします。

平成24年8月8日

横浜旭ロータリークラブ会長

山崎 良三



### ■幹事報告

1) ガバナー事務所夏季休暇のお知らせ

○横浜緑ロータリークラブ

日時 8月13日(月)～15日(水)

2) 卓話のご案内

○神奈川ロータリークラブ

日時 8月20日(月)

点鐘 12時30分

場所 ホテルキャメロットジャパン  
5階ジュビリー

卓話者 日本テレビ放送網株  
スポーツ局長兼プロデューサー  
今井 司氏

演題 ヒット番組の創り方  
\*尚、準備の都合上ご出席の場合はクラブ事務局 045-313-3652 までご連絡下さい

### ■第5回理事役員会議事録

日時 8月1日(水)午後6時30分～

場所 クラブ事務所

出席者(敬称略)

山崎、新川、斎藤、今野、内田、安藤公一、青木  
欠席者

後藤、福村、倉本、漆原、佐藤

○報告事項

1) 第5グループ事務連絡会

日時 8月3日(金)午後6時～

場所 中華街

会費 5,000円

参加者 佐藤聖子事務員

2) 鶴峰RCとの暑気払い開催

日時 8月11日(土)午後6時～

場所 二俣川ライフ4階ジュリ

会費 3,500円

○審議事項

1) ロックコンサート

日時 平成25年1月13日(日)午後3時～

場所 旭公会堂

会員一人5,000円以上の寄付

鶴峰RCへの協賛も同様のお願いをする

協賛企業も募集

・承認

2) メダカの頒布

予算はつけない

賛同いただける方々の寄付で運営

・承認

3) 鶴峰RCとの合併について

検討委員会の設置

委員: 佐藤、山崎、青木各会員

顧問:

チャーターメンバーを始めとした古参の会員

4) 黒瀬一敏会員の出席免除申請の件

・8/1付で承認

5) 吉原則光会員の寄付

・感謝状の贈呈

6) 体験例会の日

9/26(水)の例会日

\*出来なかった会員は多めのニコニコを!

### ■増強委員会

五十嵐 正

先週の増強委員会で「体験例会」のご提案に対し、理事会で承認、プログラム委員会の協力を得て9/26を体験例会の日と定めさせて頂きます。皆様のご協力に感謝致します。

早速本日より、毎週参加者や委員会の協力内容を書いていただく用紙を回覧いたします。

### ■地区ロータリー平和フェローシップ委員会

漆原恵利子

カウンセラー報告

第11期フェローとカウンセラーの顔合わせのため、8/6(月)国際基督教大学に行ってみました。世界各国から13名のフェローが来日し、各々のカウンセラーと対面し、紹介されました。

私の担当する学生は大阿久裕子さんという日本の方ですので、困る事は無いと安心しています。そのうち、クラブの例会に出席してもらうつもりですので、その際はよろしくお願い致します。

国際基督教大学は私の憧れの大学でしたので、今回初めて訪れることが出来たのは、感動的でした。いろいろな方々との新しい出会いを大切にしたいと思っています。

### ■新世代委員会

漆原恵利子

商大高校インターアクトクラブ顧問の草柳先生と部長の篠塚美幸さんを紹介致します。

本日は夏休みを利用して、例会に参加していただきました。よろしくお願ひいます。

2年 篠塚 美幸

私たちは毎週月曜日にペットボトルのキャップ回収をしています。回収方法はペットボトル回収場所にあるペットボトルからキャップを外し、きれいに洗って、教室のロッカーの中に保管しています。最近ではたくさんのキャップをくださる方が増えたので、より多くのキャップを提供できると思います。



商大高校インターアクトクラブ顧問の草柳先生



部長の篠塚美幸さん

ちなみにキャップがどのような仕組みで世界の子どもたちにワクチンを届けるのか調べたところ、キャップ1kg、約400個あたり15円でリサイクル業者に売却し、そのうち10円が世界の子どもにワクチンを届けよう委員会に寄付される。という流れらしいです。また、国際連合児童基金への発注を経て現地に届けられるそうです。

話を戻しますが、私達の1年を通じたの活動は、キャップの回収の他、地域ボランティアへの参加、文化祭でバザー出店、海外研修への参加、年次大会への参加などです。これからも積極的にこれらの活動を行っていきたいと考えています。活動内容については以上です。

次に海外研修報告をさせていただきます。

去年の12/24～12/28に私、篠塚美幸と部員の遠藤みなみの二人でタイでの海外研修に参加させていただきました。そのおかげで英語の勉強への意識もたかまり、楽しさもわかってきました。偶然ではなく必然的に出会った

すべての人にありがとうの気持ちをつたえたいです。これからもっとたくさんの事を経験してチャレンジしていくと思います。今後はどんなに嫌なことが待っていても前をみて立ち向かう勇気をつけていきたいです。短い研修の間にたくさんの素晴らしい体験をすることが出来ました。このような素晴らしい機会を与えて下さった横浜旭ロータリークラブの皆さんには心から感謝します。

そして感じたことを自分だけの思い出にするのではなく明日にでもより多くの人に様々な形で伝えたい。身近な家族、友人知人はもちろん言葉の壁を乗り越えてたくさんの人と気持ちを共有したい。そのためにも常に色々な事に興味を持ち学び続けていきたいです。この度は誠に有難うございました。

#### ■ロータリー財団国際奨学生紹介

倉本 宏昭

2012～13年度ロータリー財団の国際親善奨学生として当クラブが推薦しました島田彩子さんが見事難関を突破し合格しました。

島田さんは早稲田大学を卒業後、スウェーデンのストックホルム大学大学院に留学され、美術史学を専攻し、卒業されています。

今回の留学先はフィンランドのオウル大学で学部の修士課程に2年間留学予定で、9月には現地に出発するそうです。

オウル地方とお聞きしていますが、数年前にR財団交換留学生で1年間来日にた高校生のヌップさんの出身がオウルということでした。フィンランドは自然環境に恵まれた素晴らしい国だと聞いております。冬の寒さは非常に厳しいそうです。健康に留意して有意義な留学生活を過ごし、将来マネジメントを含むアートの世界で国際的に活躍するような方に成長してほしいと願っています。

○島田 彩子

はじめまして、このたび旭RCよりご推薦いただき、2012-13年度国際親善奨学生としてフィンランドのオウル大学へ留学する島田彩子と申します

今回、ロータリーのご支援なしには実現することのできなかつた貴重な留学の機会を与



えていただき、本当に感謝しています。また今日はこのように皆様の例会にご招待いただき、どうもありがとうございます。

多くの方にお目にかかるのが初めてと存じますので、まずは簡単な自己紹介から始めさせていただきます。

私はこの旭区、万騎が原の出身です。いつも大池公園や第二公園で遊んでいました。その後早稲田大学の第一文学部で文化人類学を勉強し、ストックホルム大学（スウェーデン）でアート・マネジメントを学びました。卒業後は新聞社の文化事業部で大規模な展覧会開催の補佐をし、転職後は現代美術のギャラリーで働いています。

もともと私は芸術に宿る、人間の心の深く、本質的な部分に働きかける力を信じ、そのためにアート・マネジメントや展覧会産業に従事しました。しかしそこで生み出される展覧会を見ると、やはり致し方ないことではありますが経済効率が優先されるために、芸術の本質的な力がなかなか発揮されないことをとても残念に思うようになりました。

現在日本はもとより世界的にも経済的な成長の限界が認められ、それに代わる価値観を持つことでしか、より質的に豊かな生活・人生がないことは広く認められています。先日もテレビを見ていたら池上彰さんが「幸せの国」として最近注目されているブータンを訪れ、チベット仏教のダラ・イラマ 14 世にもお会いして「日本人はどのようにして幸せになれるのか」を問う番組がありました。

このような社会状況のなかで、こういった疑問が投げかけられているとき、私は芸術に

は果たすことのできる役割があると思っています。しかしそれが具体的なプログラムやプロジェクトの形で提示され、明確な成果をあげる段階にはまだ至っていません。ただ、これまでとは違う小さな試みは社会のあちこちですでに湧き起っています。

そこで私も従来の美術の展覧会にとどまらず、どのようなプログラムやプロジェクトに工夫したら芸術の本質的な力が発揮され、今日の社会状況の中で人の生活を豊かにすることができるのか、それを試行錯誤するために今回の留学を希望しました。オウル大学では教育学の大学院で学び、「人がよりよく生きるにはどうしたらよいか」を考える教育学と、これまでのアート・マネジメントの経験を合わせ、より良いプログラムを開発することが目標です。

留学先のオウル市はフィンランドの首都ヘルシンキから北に 600km に位置した北極圏にもほど近い街です。春夏は花々が咲き乱れ、夏はベリー摘み、秋はキノコ摘み、冬はウィンタースポーツとオーロラを楽しむことができます。現地ではオウル・インターナショナル RC という、オウルの中でも国際的な人々の集まるクラブがホストクラブとなってくださることになりました。深夜 1 時に現地につくのですが、空港に車で迎えに来てくださると言ってくださったり、住環境が整うまでご家庭に泊めてくださると言ってくださったりと出発前からたくさんのサポートがあり、ロータリーのネットワークの暖かさを実感しています。今からオウルではどのようにロータリーの皆様と交流ができるのかとても楽しみにしております。現地のクラブの活動など、オウルからもいろいろとご報告差し上げたいと思いますので、これからもどうぞよろしくお願いいたします。

最後になりましたがカウンセラーの倉本さん、面接でお世話になった佐藤さんや湯澤さん、留学のオリエンテーションにいらしていただいた辻さん、事務員の佐藤さんをはじめ、旭ロータリークラブの皆様が全面的に支えてくださっているおかげで、私もアートの活動

を続けることができます。改めて御礼申し上げます。どうもありがとうございます。

■ニコニコBOX(会員敬称略)

山崎 良三／①米山学友会の島田彩子様、横浜商科大高校インターアクトクラブの草柳康子先生、学生の篠塚美幸様、暑い中をようこそいらっしやいました。②佐藤真吾さん、本日のフォーラムよろしくお祈りいたします。

佐藤 真吾／①本日のクラブ奉仕フォーラムを担当させていただきます。よろしくお祈り致します。②ロータリー財団奨学生、島田彩子さんようこそ。ご活躍を期待しています。③インターアクトクラブ草柳先生、篠塚さんようこそ。

倉本 宏昭／①島田さんようこそ！健康に留意し、有意義な学生生活を送って下さい。そしてご活躍をお祈りいたします。②商科大高校インターアクト草柳先生、篠塚さんようこそ。③オリンピックと暑さで寝不足です。

吉野 寧訓／吉原さん、多額の御寄附有難うございました。お陰様で今期もクラブライフを楽しむことができます。

市川 慎二／島田彩子さん、ようこそお越し下さいました。

吉原 則光／①本日もまた相変わらずの暑さの中の例会。佐藤さんの卓話実り多くあるようにと期待しております。②大谷さん、甲子園もう一歩です。来年の活躍をお祈りします。

新川 尚／島田彩子さんようこそ。

大谷 蓉子／ご声援いただきました夏の高校野球は残念ながら、ベスト8どまりでした。来年こそはと頑張ってお祈りいたします。変わらぬご声援を宜しくお願いいたします。

綿貫 守一／暑さきびしい折、皆様ご健康には十分ご注意下さい。

安藤 公一／①佐藤真吾さん、クラブ奉仕フォーラムよろしくお祈りいたします。②R財団奨学生の島田さんようこそ。③インターアクトクラブの草柳先生、篠塚さんようこそ。

安藤 達雄／①五十嵐さん、週報の製本をありがとうございました。②吉原さん多額のご寄付をありがとうございました。

兵藤 哲夫／①オリンピック大いに楽しませ

ていただいております。日本頑張れ！②吉原さんに感謝します。

黒瀬 一敏／東日本震災発生のがレキを私が所有する海浜に埋め立てにする許可を国と県に申し出たところ、消極的でガッカリさせられました。更に、多くのロータリー友人が「私の晩節をけがすな」の注意もあり国を思う理念の相違を感じました。

■卓話

クラブ奉仕フォーラム

佐藤 真吾



現在のクラブの財政状況が非常に切迫しているという事から、年度当初の7月に3回のフォーラムが開催されました。その一番の原因が会員の減少であることは言うまでもありません。会員の退会防止・増強に努める事が急務ですが、まずは、クラブライフが楽しいものでなければ、会員の退会に歯止めをかける事も、新会員を積極的に自身を持って勧誘する事もできません。会員一人一人がクラブライフを楽しみ、また奉仕活動も楽しみながら行える事がとても重要であると考えます。

財政状況が厳しいことから、クラブの運営や各委員会の活動を根本的に見直さなければならぬと思います。各委員会では、年間を通してその活動のあり方について、議論を重ねていただきたいと思います。

私は、旭ロータリークラブの会員は、ロータリーに高い「誇り」と深い「愛情」を持っている人であると信じています。このような厳しい時だからこそ皆で協力し合い、知恵を出し合ってこの局面を乗り切っていきたいと思っております。

今年一年、会員皆で心を一つにしてクラブ

全体を盛り上げていきたいと思ひます。ご協力よろしくお願ひします。

1) クラブ奉仕委員会の組織構成

- ① 出席委員会 (倉本委員長)
- ② 会報委員会 (川瀬委員長)
- ③ 親睦委員会 (兵藤委員長)
- ④ 雑誌委員会 (田川委員長)
- ⑤ 会員増強・職業分類委員会 (五十嵐委員長)
- ⑥ 会員選考委員会 (太田委員長)
- ⑦ プログラム委員会 (安藤公委員長)
- ⑧ 広報・IT・R 情報委員会 (千葉委員長)

2) 各委員会の予算

	2012-13	2011-12	2010-11	2009-10
	予算	実績	実績	実績
会報委員会	840,000	849,500	991,200	910,350
親睦委員会	300,000	230,846	252,415	202,945
プログラム委員会	100,000	123,611	96,840	122,413
広報委員会	50,000	225,380	103,420	136,410
その他	50,000	0	0	0

3) 今年度の各委員会の活動計画発表

○出席委員会 倉本 宏昭

出席委員会は、費用の支出を伴わない委員会で、会員の皆様が例会への出席をサポートし、出席に関するデータを管理しています。クラブ細則によりますと、「すべてのクラブ会員があらゆるロータリーの会合に出席することを推奨する方法を考案し実施する」とあります。

出席委員会はこれからも会員の皆様の出席をサポートさせていただき、引続き高い出席率が維持できますようお願いする次第です。

ひっそりとした例会よりも大勢の会員の方が集まってにぎやかな例会の方が楽しいではありませんか。これからもにぎやかな楽しい例会を続けましょう。

○会報委員会 川瀬恵津子

例年通りの会報委員会を行います。会報にきちんと原稿をのせられる様に卓話者につきましては紹介者からの原稿依頼をお願いします。

予算につきましては会報をなくす訳にはいかないなので、今迄通りにしたいと思ひます。会員増強、ニコニコなどでお金を集めることに努力したいと思ひます。

○親睦委員会 兵藤 哲夫

計画書を基本として活動いたしますので、多数の会員の協力をお願いします。

会員減少の一部に会員同士の無理解があります。親睦の基本は多様な価値観を共有することです。言葉づかいやなにげない仕草で、相手に不愉快な気分させることがあります。相方寛容な気持ちで親睦をそこなわないように、くれぐれもご注意ください。

○プログラム委員会 安藤 公一

本年度は緊縮財政のため、基本的に外部卓話者への謝礼金はゼロで進めてまいります。それゆえ、なるべく卓話担当ご自身でお願い致したいと考えております。どうしても謝礼金が必要な卓話者となる場合、決定前に早めにご相談頂ければ幸甚です。

○広報・IT・R 情報委員会 千葉 和裕

①横浜旭 RC 創設より続く週報編集データ化

② 2590 地区 62 クラブの内ホームページを開設していないクラブ数は 23 クラブである現状をふまえ、今年度中に開設

③事務局と打合せの上メールアドレス取得者については、FAX ではなくメールにて送信する。

但しメールチェックを頻繁にされない方には従来どおり FAX にて連絡

(これは、通信費の経費削減に繋がります)

④会員増強委員会とマッチアップをはかり広報活動を行う

⑤クラブ事務所書庫の整理。

以上 5 項目の計画を予定していたが、当委員会の活動予算がゼロになった為、全ての活動は中止とする。速報ニュース、新会員の教育サポートのみの活動を予定。

予算の縮減により活動を控える事はやむを得ないが、はたしてこれで奉仕活動までも自粛するような事で国際的奉仕団体とよべるか疑問を感じる。

4) クラブの現状をふまえた今後の各委員会の活動について年間を通して考える。

■次週の卓話 職業卓話

川瀬会員

週報担当 大谷 蓉子